学年	教科名	科目名	単位数	対象コース
高校 2 年	社会科	世界史探究	2	特進文系
教科書・副教材		詳説世界史(山川出版社)、世界史一問一答(東進ブックス)　実力をつける世界史 100 題（Z 会）		

科目の目標
●科目について ・世界の歴史の大きな枠組みと展開に関わる諸事象について、地理的条件や日本の歴史と関連付けながら理解するとともに、諸資料から世界の歴史に関する様々な情報を適切かつ効果的に調べまとめる技能を身に付けるようにする。 ・世界の歴史の大きな枠組みと展開に関わる事象の意味や意義、特色などを、時期や年代、推移、比較、相互の関連や現代世界とのつながりなどに着目して、概念などを活用して多面的・多角的に考察したり、歴史に見られる課題を把握し解決を視野に入れて構想したりする力や、考察、構想したことを効果的に説明したり、それらを基に議論したりする力を養う。 ・世界の歴史の大きな枠組みと展開に関わる諸事象について、よりよい社会の実現を視野に課題を主体的に探究しようとする態度を養うとともに、多面的・多角的な考察や深い理解を通して涵養される日本国民としての自覚、我が国の歴史に対する愛情、他国や他国の文化を尊重することの大切さについての自覚などを深める。 ●コンピテンシーについて ・生徒が歴史的な見方・考え方を用いて資料を読解する力を向上させ、情報を適切かつ効果的に調べまとめる技能を身につける。 ・生徒が歴史的な見方・考え方を用いて様々な概念を多面的・多角的に考察し、課題解決をめざした構想ができるようになる。

	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
評価の観点	・世界の歴史の大きな枠組みと展開に関わる諸事象について、地理的条件や日本の歴史と関連付けながら理解している。 ・諸資料から世界の歴史に関する様々な情報を適切かつ効果的に調べまとめる技能を身に付けている。。	・世界の歴史の大きな枠組みと展開に関わる事象の意味や意義、特色などを、時期や年代、推移、比較、相互の関連や現代世界とのつながりなどに着目できている。 ・概念などを活用して多面的・多角的に考察したり、歴史に見られる課題を把握し解決を視野に入れて構想したりする力や、考察、構想したことを効果的に説明したり、それらを基に議論できる。	・世界の歴史の大きな枠組みと展開に関わる諸事象について、よりよい社会の実現を視野に課題を主体的に探究しようとする態度がみられる。
評価の方法	小テスト・定期考査 課題提出（授業プリント・練習問題プリント）	小テスト・定期考査 課題提出（授業プリント・練習問題プリント）	リフレクション 考査時の振り返りシート 自学ノート

年間学習計画			
学期	学習内容	時数	主な評価方法
1学期	オリエンテーション・授業開き	1	定期考査・小テスト・授業プリント・練習問題プリント・自学ノート
	古代オリエント	4	
	古代ギリシア	5	
	古代ローマ	5	
	古代インド	4	
2学期	古代中国史①（殷～後漢）	6	定期考査・小テスト・授業プリント・練習問題プリント・自学ノート
	古代中国史②（魏晋南北朝～唐）	5	
	イスラム世界	7	
	中世ヨーロッパ封建制の成立	3	
	封建制の動揺	4	
	中世ヨーロッパの商業	1	
	中世ヨーロッパの中央集権化	1	
3学期	百年戦争	2	定期考査・小テスト・授業プリント・練習問題プリント・自学ノート
	中世ヨーロッパ　その他	2	
	中世の中国（宋・元）	5	
	中世の中国（明）	3	